

# 吟道月報

No. 20  
49.3.10.

## 碩心会

### 学院総本部南係

昭和四十九年四月一日より、段位交付基準が改

正され、許証料も左記の通りとなります。

尚後曰師範、準師範、支部長宛に印刷配布します。

初段、二段	一、〇〇〇円
初 伝	二、五〇〇円
三段、四段	一、五〇〇円
中 伝	五、〇〇〇円
五段、六段	三、〇〇〇円
奥 伝	一〇、〇〇〇円
七段、八段	四、〇〇〇円
皆 伝	二〇、〇〇〇円
九段、十段	五〇、〇〇〇円
総 伝	三〇〇、〇〇〇円

○ 六六回全国大会は、六月二十三日（日）東京千代田区九段会館で開催されます。

### 碩心会本部南係

○ 六二回県本部主催 青少年吟道大会（四月七日）に碩心会よりの出吟者左記の通り。

支部	吟題	作者名	氏名	備考
吟甫	海南行	細川頼之	安田俊秀	
堀内	四時	細谷一才	内山恵泉	
建設	青の洞門	陶淵明	下谷征泉	役員
沼向	王倫に贈る	李白	渡辺静泉	役員
長柄	楓橋夜泊	張継	美野照泉	

以上五名

◎ 春季昇伝審査会は、三月十七日(日)一〇、〇〇〇より  
遊子市図書館ホールで、左記の方々につき行なわれま  
す。

初段(21名) 二段(48名) 初伝(25名) 三段(19名)  
四段(18名) 中伝(20名) 五段(5名)  
六段(6名) 奥伝(5名) 計一六七名

初段、二段は別室、初伝以上はホールを使用し同時刻  
(一〇、三〇)に開始されます。初めの方々は、  
一〇、〇〇に参集して下さい。

課題吟(韻)モの通り。

初段、二段	九月十日(1/32) 大田道灌(1/34) 海南行(1/38) 富士(1/36)
初伝	大楠公(1/39) 神州(1/33)
三段	静夜思(3/56) 時に憩う(1/65)
四段	春夜洛城に笛を聞く(3/51) 坂下の歌(3/46)
中伝	桜詞に遊ぶ(4/42) 別詩(4/60)
五段	明治天皇御製あまむら(2/74) 歌しきまの(2/150)

六段	吟徳(5/76)
奥伝	漢詩(題)一巻の五言絶句、和歌一首、自由撰題 若の作者来伝、解説、作符、朗詠、口答試問。

◎ 初段、二段は、四題中 自由撰題

以上

◎ 査定料二〇〇円は、当日までに総務千葉まで提出して下さい。  
◎ 審査に合格された方は許証料(旧)をなるべく速に、  
おそくも三月二十五日までに総務千葉まで、支那毎に  
取まとめお届け下さい。

◎ 三月二十四日午後一時より、金沢八景総合庁舎内公会  
堂で行はれる、県本部主催 教務部主管の話し方教室に  
は頑心会より四十五名参加しますが、尚充分余席があり  
ますので中伝以上の代行者として希望者の参加も出来ま  
すから誘合せて、多数参加して下さい。講師はNHK  
教室講師の、伊吹一先生です。

◎ 松井岳洋先生愛吟集、一巻、二巻、が本部に入りまし  
たので、傳希望の方は、総務千葉まで傳申込下さい。

！新会員！

下山口支部	藤島 一郎	葉山町下山口一七四	電 7530五七六
"	沼田 友作	"	電 7530九六二
"	森谷 正一郎	"	電 7532二七〇
"	鈴木 和子	一色 二二六二	電 5111八
堀内支部	鈴木 和子	堀内三五〇	電 7531七二九
"	遠藤 幸彦	"	電 7531五五八

再入会

退会々員

217 小菅 寛一 (堀内支部)	286 室井 慶治 (葉警)	281 阪井 田政一 (逗子)
290 比企 とよ (〃)	287 石川 一郎 (〃)	305 大川 昌平 (大船)
284 大羽 ミツ (〃)	289 森田 栄治 (〃)	275 三坂 ふみ子 (一色)
301 井上 速雄 (〃)		

- ◎ 大船支部の歩みは都合により四月号に掲載します。
- ◎ 三井会長母堂 三月四日逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、御冥福を祈ります。